

# 夢咲かせよう 立志の丘で

平成25年10月18日  
No.26

## 後期始業式



10月17日(木)、秋季休業を終えた全校生徒が朝清掃の後、体育館に集まり、後期始業式を行いました。

はじめに、3人の各学年代表から後期に頑張りたいこと、のスピーチがありましたので、紹介します。

### 後期に頑張りたいこと

1年B組 田村 美伊

私が後期に頑張りたいことは、積極的に手を挙げて発表すること、数学と英語を得意科目にすることです。積極的に手を挙げて発表するために、しっかり自分の考えをもって人任せにしないようにしたいです。今の私はこのことが少し苦手です。でも、4月頃の自分と比べると、手を挙げて発表することが多くなったと思います。それでもまだ、人任せにしてしまう場面があります。そこを後期はなくせるようにしたいと思います。

苦手な数学と英語を得意科目にするためには、授業を真面目に受け、毎日の家庭学習では予習と復習をがんばりたいです。特に数学の予習と復習に力を入れていきたいです。なぜかという、中間テストも期末テストも数学が一番だめだったからです。だから、後期の中間テスト、期末テストでは自分の納得のいく点数を取りたいです。英語は読み書きはよいのですが、聞き取りの問題が苦手です。だから、先生が英語で話している時や、聞き取りのテストの時はキーワードになる言葉を聞き取って、何を話しているのかをよく考えて授業を受けたいです。もちろん、家での家庭学習もがんばりたいです。勉強は「やった分だけ自分の実になる」と先生や家族に言われるので、家庭学習も学校での勉強もがんばりたいです。そして前期よりもよい点数を取れるようにしたいです。

それから、約一週間後の合唱コンクールもがんばりたいです。合唱コンクールでは、はずかしながら歌えるようにしたいです。合唱コンクールまで残り短い期間ですが、その間に完璧に仕上げ、よい賞を取りたいです。

これで私の発表を終わります。

### 後期頑張りたいこと

2年A組 柳葉 さくら

いよいよ後期が始まりました。私が後期頑張りたいことは3つあります。

1つ目は勉強です。特に社会です。地理は大

丈夫なのですが、歴史がすごく苦手なので、後期は、自分から進んで学習に取り組み、発言もして、少しでも得意になりたいです。家庭学習でも自分の目標をもち、苦手な教科も得意な教科も時間いっぱい頑張りたいです。

2つ目は部活です。私はソフトテニス部の副キャプテンとして、キャプテンを支えながら練習に取り組んできました。先月行われた新人戦では、皆で目指していた団体での全県出場はできなかったけれど、個人でベスト12に入り、全県大会出場が決まりました。あと3日後には全県大会なので、まずは1勝を目指して頑張りたいです。また、来年度の春季大会で、団体全県出場するためには、冬の練習が大切だと思います。テニスは外で活動する部活なので、雪が降る中での練習が多くなります。思いっきり打てない分、トレーニングやテニスコートの雪寄せなどをして、けがをしない体をつくっていきたいです。そして、自分達に厳しく、皆の心を一つに、これからも頑張っていきたいです。

3つ目は合唱コンクールです。私は自由曲のピアノ担当なので皆の足を引っ張らないようにしたいです。今まで練習してきた、最初はバラバラで少し不安でしたが、歌い続けていくうちに一人一人の気持ちが一つになり、とてもいい合唱ができています。本番は、すごく緊張すると思うけれど、「目指すは賞をもらって最高の思い出にすること」だと思うので2Aの仲間を信じてきれいな歌声を響かせたいです。

### 後期に向けて

3年B組 佐々木泰世

中学校生活3年目の前期が終了しました。前期で頑張ったことの中で、一番印象に残っているのは立志祭です。今年、僕はお年寄り招待部門の部門長に選ばれました。部門のみんなをリードしていけるか不安でしたが、無事にお年寄り招待部門長として立志祭に貢献できたと思います。地域の方々にも満足していただいたと思います。立志祭は大成功に終わりました。いい経験になり、よかったです。

他には、合唱練習を頑張りました。僕は指揮をやらせてもらうことになりました。今回は3年目、3度目の指揮です。僕はすぐ、緊張してしまうので、今までの2年間は本番で足が震えてしまい、練習通りに指揮ができませんでした。今年は今まで以上に気持ちを込めて、表現豊かに振ることを心がけて、クラスの人々をリードできるように努力していきます。さらに、その後、小・中音楽祭もあるので、西仙北中学校結虹学年のすばらしいハーモニーを観客の皆様にも伝えられるよう頑張ります。

そして、3年生はなんといっても受験生です。前期、そして2年間頑張ったことをどれだけ生かせるかが、重要になってきます。後期では、前期以上の成績を残せるように努力します。志望校に合格できるように日々の学習態度をもう一度改めていきたいと思えます。

最後に、後期は、自分が納得のいく中学校生活を送れるようにしていきます。学年目標でもある「全力疾走」をしていくことをここに誓います。3年生のみなさん、最後まであきらめず、ともに頑張っていきましょう。

3年生の佐々木泰世さんは、原稿をもたずにスピーチしてくれました。その素晴らしさに会場から感嘆のため息がもれました。

つづいて、校長式辞を紹介します。

#### 式辞

昨日まで台風26号の脅威にさらされて、今年の秋休みは、最終日雨に見舞われました。

さて、秋季休業中に嬉しいニュースが3つと悲しいニュースが1つありました。

嬉しいニュースの1つ目は、10月14日に行われた第44回全県中学校ソフトテニス八郎潟大会で、本校ソフトテニス部が優勝をしたことです。この大会は、今週末に行われる全県新人ソフトテニス大会に出場する各地区の上位12校が集まって毎年開催されています。本校は、予選Dブロックを1位通過し、1位トーナメントの決勝では増田に2-1で勝利し優勝しました。全県大会が楽しみなところ。ソフトテニス部の皆さん、おめでとうございます。

2つ目は、12日から山形県酒田市で行われた第11回東北少年軟式野球新人大会で、大曲仙北クラブが8校トーナメントで優勝しました。この選手団には、本校からは三浦翼さんが参加しました。引率の泉先生のお話では、翼さんは全試合に出場し、決勝戦では、翼さんの3塁打から逆転勝利したそうです。チームの中で存在感を示した翼さん、おめでとうございます。

3つ目は、これも12日から千葉県成田市で行われた第8回15U全国KB野球秋季大会に参加した3年生の佐々木優斗さんの活躍です。優斗さんは2試合7イニング完封しました。自分の責任を果たした優斗さんの力投は、全国でも戦えることを示してくれました。これからの優斗さんの野球生活に期待したいと思います。

悲しいニュースは、美郷町新人駅伝大会が、台風26号のために、中止されたということです。駅伝部の皆さんは、立志祭準備のときから、朝練習を続け、まじめに取り組みました。その成果を試すことができないのはどれほど残念であるか、私にも理解できます。しかしながら、この練習で鍛えた下半身の強化は、これからの部活動にとっても良い影響を与えてくれると思います。

後期は、「実りの秋」に示されるように、頭と心をバランスよく発達させる行事が多数あります。まずは、来週行われる合唱コンクール、学級の輪、学級全体としてどれだけ取り組んだかを、見せるとても良い機会であり、私も楽しみにしている行事です。

先日もお話ししましたが、1・2年生の各学級には、来週3日間、沖縄県糸満市から16名の中学生がやってきます。そして皆さんと同じ授業を受けます。言葉の違いや習慣の違いなど、まさに異文化に触れるチャンスです。是非、仲良くし、沖縄の事について深く知って欲しいと思えます。

11月14日には、西仙北小学校と一緒に授業研究会があります。全国から、西仙北地区の子ども達は、どんな学習をしているのかを参観しに来ます。私もいつも皆さんの授業を見ていますが、前期で取り組んだ授業、つまりはいつもの授業態度で臨んでくれば、とても嬉しいです。

12月以降は、1・2年生にとって秋田県学習調査、そして3年生は受験を控えて、ラストスパートの時期となります。日々の授業、一人勉強ノートなどの家庭学習を行い、担当教科の先生に従っていけば、おそれることはありません。わからないときは、友だちに聴く、そして先生に聴く、この姿勢を保ち続けて欲しいと思えます。

3年生の部活動最後は吹奏楽部の11月3日の定期演奏会です。立志祭で感動を与えてくれた演奏が再び聴くことができるのを、大いに楽しみにしています。

2年生は、3月に3年間でおそらく一大行事になる沖縄への修学旅行があります。糸満市の中学生も来ますが、自分の目で、身体でしっかりと沖縄を味わってきて欲しいと思えます。

最後に、カウンセリングの言葉を一つお話しします。私たちは、毎日が学級での友人関係で成り立っています。皆さんのだれもが、学級の仲間とうまくやりたいと思っているはず。そしてこれは大人になってからも変わりありません。このとき参考になるのが、「過去と他人は変えられない」というカウンセリングの言葉です。これは、自分の過去、昨日まで自分がやったことは絶対に変えることができないし、自分の回りにいる他人を自分の力で変えていくことは、到底無理だ、ということです。だからどうすれば、いいのでしょうか。自分が変わるしかないのです。皆さんのこれまでの生活ぶりを見てみると、あまり元気の無かった人が自信をもつことによって物事に積極的になった、明るくなった、という人をたくさん見ることができます。

学校教育目標「学び合い 支え合い 高め合い」の達成へ向けて、カウンセリングで言われている「過去と他人は変えられない」を心の隅におきながら、自分が変わることによって、新しい自分を見つけること、をこれからしばらく考えていきませんか。以上をもって後期の式辞といたします。

#### ◎ 第44回全県中学校ソフトテニス八郎潟大会 兼第27回ヨネックス杯全県中学校ソフトテニス大会 女子団体優勝！（10月14日八郎潟）

- ・予選リーグ Dブロック 第1位  
西仙北中2-1 森吉中  
西仙北中3-0 八郎潟中
- ・1位トーナメント 優勝  
準決勝 西仙北中2-0 秋田東中  
決勝 西仙北中2-1 増田中

